

ひしもにた

議会だより

発行：群馬県下仁田町議会



町内行進



3 世代表彰

あなたと議会を結ぶ

確かな情報と信頼

年頭のあいさつ	2
12月定例会	3
一般質問	4
委員会報告	5~6
広域圏NEWS	6~7
町の話	8

謹賀新年



議長 千野 榮 治

皆様、新年明けましておめでとございます。ここに輝かしい新春を皆様と共に迎えることができましたことを、心からお慶び申し上げます、心からお慶び申し上げます、

め少しづつ改善が図られてきております。当町においては、ジオパークや、絹産業遺産群として世界遺産登録が期待される荒船風穴などの観光資源の整備充実を図り、より一層の観光客の増大、地域振興、町の活性化に向けて大きな飛躍が期待されるところであります。さらには、全国に絶大なブランド力を誇る下仁田ねぎやこんにゃくを主体にした、第1回「農業祭・下仁田ねぎ祭り」は、予想を上回る人出で大盛況でありました。

行財政改革を推進し、議会及び行政が町民の皆様と共に手を取り合って素晴らしい郷土づくりに邁進していきたいと思っております。

皆様、新年明けましておめでとございます。ここに輝かしい新春を皆様と共に迎えることができましたことを、心からお慶び申し上げます、心からお慶び申し上げます、

12月5日、町長が再選され、議員の補欠選挙に於いて新議員が誕生し新体制の基に、本格的に各種事業が実施されてまいります。町民の皆様から寄せられた意見・要望を参考にしながら、行政と町議会が一体となって「住みよい町・活力のある町」の実現に向け尽力して参ります。

今後、進展する高齢化社会を見据え、より充実した福祉施策が必要とされるなかで皆様方の御期待に応えられるよう努力すると共に

皆様、新年明けましておめでとございます。ここに輝かしい新春を皆様と共に迎えることができましたことを、心からお慶び申し上げます、心からお慶び申し上げます、

昨年、脱原発への新エネルギー転換構想、TPP交渉問題、尖閣諸島等の領土問題、近隣諸国との友好関係等様々な問題が生じました。更に経済情勢に於いては、依然として厳しい状態が続いておりますが、ようやく明るい兆しが見え始

め少しづつ改善が図られてきております。当町においては、ジオパークや、絹産業遺産群として世界遺産登録が期待される荒船風穴などの観光資源の整備充実を図り、より一層の観光客の増大、地域振興、町の活性化に向けて大きな飛躍が期待されるところであります。さらには、全国に絶大なブランド力を誇る下仁田ねぎやこんにゃくを主体にした、第1回「農業祭・下仁田ねぎ祭り」は、予想を上回る人出で大盛況でありました。

皆様、新年明けましておめでとございます。ここに輝かしい新春を皆様と共に迎えることができましたことを、心からお慶び申し上げます、心からお慶び申し上げます、

12月5日、町長が再選され、議員の補欠選挙に於いて新議員が誕生し新体制の基に、本格的に各種事業が実施されてまいります。町民の皆様から寄せられた意見・要望を参考にしながら、行政と町議会が一体となって「住みよい町・活力のある町」の実現に向け尽力して参ります。

今後、進展する高齢化社会を見据え、より充実した福祉施策が必要とされるなかで皆様方の御期待に応えられるよう努力すると共に

皆様、新年明けましておめでとございます。ここに輝かしい新春を皆様と共に迎えることができましたことを、心からお慶び申し上げます、心からお慶び申し上げます、

昨年、脱原発への新エネルギー転換構想、TPP交渉問題、尖閣諸島等の領土問題、近隣諸国との友好関係等様々な問題が生じました。更に経済情勢に於いては、依然として厳しい状態が続いておりますが、ようやく明るい兆しが見え始

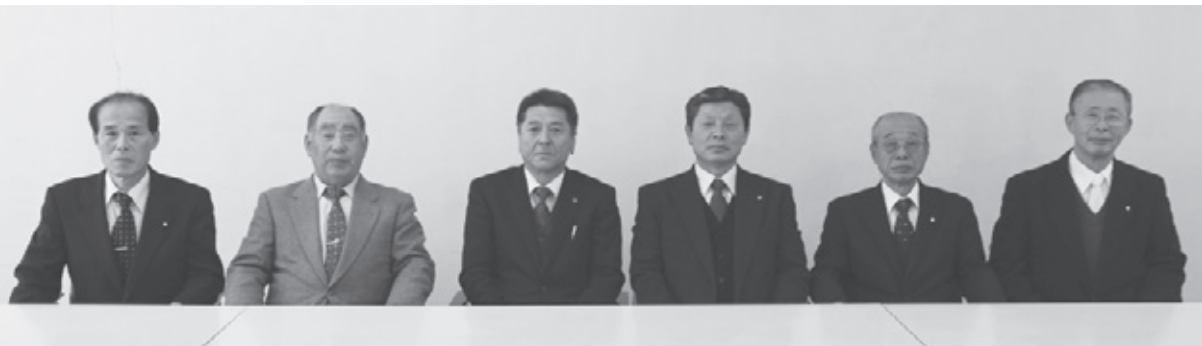
め少しづつ改善が図られてきております。当町においては、ジオパークや、絹産業遺産群として世界遺産登録が期待される荒船風穴などの観光資源の整備充実を図り、より一層の観光客の増大、地域振興、町の活性化に向けて大きな飛躍が期待されるところであります。さらには、全国に絶大なブランド力を誇る下仁田ねぎやこんにゃくを主体にした、第1回「農業祭・下仁田ねぎ祭り」は、予想を上回る人出で大盛況でありました。

皆様、新年明けましておめでとございます。ここに輝かしい新春を皆様と共に迎えることができましたことを、心からお慶び申し上げます、心からお慶び申し上げます、

12月5日、町長が再選され、議員の補欠選挙に於いて新議員が誕生し新体制の基に、本格的に各種事業が実施されてまいります。町民の皆様から寄せられた意見・要望を参考にしながら、行政と町議会が一体となって「住みよい町・活力のある町」の実現に向け尽力して参ります。

今後、進展する高齢化社会を見据え、より充実した福祉施策が必要とされるなかで皆様方の御期待に応えられるよう努力すると共に

総務常任委員会



永井正之

岡田武二

原 秀男

堀口博志

島崎紘一

木暮弘元

社会経済常任委員会



矢嶋榮一

佐藤勇二

岩崎正春

高瀬政信

佐藤公夫

千野榮治

〔公職選挙法の定めるところにより、議員の年賀状の差し出しは、禁止されております。この紙面をもちまして、ごあいさつに代えさせていただきます。〕

一般会計補正予算など可決

12月定例会

第4回定例会は、12月12日から20日までの9日間の会期で開かれました。本定例会は、平成24年度一般会計補正予算を含む、議案21件（内予算関連4件、陳情による議員提案意見書が2件）、議員提案による懲罰の決議の件が上程審議され、すべて原案どおり可決されました。

人権擁護委員候補者の推薦について
全会一致で同意

齋藤清氏の再任に同意いたしました。

◆一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ3,646万9千円を増額し、予算の総額を51億1,251万8千円としました。

◆簡易水道事業特別会計補正予算

歳入歳出それぞれ297万8千円を追加し、予算の総額を1億1千,503万円としました。

臨時議会

10月22日開催

◆第78号議案

財産の取得について（消防ポンプ自動車）賛成多数で可決

専決処分の承認を求めることについて（平成24年度下仁田町一般会計補正予算（第3号））	全会一致で承認
専決処分の承認を求めることについて（平成24年度下仁田町一般会計補正予算（第4号））	全会一致で承認
下仁田町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
下仁田町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
下仁田町指定地域密着型サービスの事業に人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	全会一致で可決
下仁田町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	全会一致で可決
町道路線の廃止について	全会一致で可決
町道路線の変更について	全会一致で可決
下仁田町立旧馬山小学校解体工事請負契約について	全会一致で可決
平成24年度下仁田町一般会計補正予算（第5号）	全会一致で可決
平成24年度下仁田町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	全会一致で可決
公開質問状に対する調査特別委員会の調査結果に関する決議	賛成多数で可決
安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める意見書	全会一致で可決
介護職員処遇改善加算の継続、拡充を求める意見書	全会一致で可決
下仁田町60MHz帯デジタル固定系防災行政無線整備工事請負契約の変更について	全会一致で可決
下仁田町立下仁田中学校グラウンド整備工事請負契約について	全会一致で可決
下仁田町議会議員の不当要求行為等を防止する条例	全会一致で可決
下仁田町議会会議規則の一部を改正する規則	全会一致で可決
下仁田町議会委員会条例の一部を改正する条例	全会一致で可決
下仁田町議会議政務活動費の交付に関する条例	賛成多数で可決
木暮弘元君に対する懲罰の件について	賛成多数で可決

町政を問う

永井 正之議員



Q 猟期外における耕作地での猟犬使用は

町長 今後、猟友会と協議をした
いと考えております。

町長 新年度の早い時期に継続で
きるように考えています。

議員 電牧棚は、大変効果がある
が、今後「シカよけフェンス」に
変わっていくのでは。

課長 今後もこの事業を進めてい
きたいと思えます。

産業振興課長 現時点では、法的
に認められていません。事故等の
責任問題もありますので実施でき
ません。

議員 国や県に働きかけてはどう
か。

町長 猟犬の解放についての難し
さは重々承知しておりますので、
今後、皆様の提案や理解を経て県
特有の対策を講じていたただける
か県や国に提案したい。

Q 「日本サル」の駆除を
銃器使用で出来ないか

課長 住宅周辺の為、事故が起き
る可能性や猟友会による有害鳥獣
対策に、影響があるので、現在実
施しておりません。

島崎 紘一議員



Q 町長の所信について

議員 通算三期向こう四年間どう
取り進むのか。

町長 町発展と町民生活の安定に
向けてこれまでの経験を生かし議
会の御理解を得ながら公約実現を
目指して進めていきたい。

議員 平成十四年初当選以来十年
間で人口は2410人も減少して
いる。過疎対策も実績として現れ
ていない。公約として何を提案さ
れたのか。

町長 選挙中五つの提案を示して
きた。まず、災害に強い安全安心
な町づくり、高齢者、障害者、子
どもが元気な町づくり、新エネル
ギー対策、地域ブランドと世界遺
産、ジオパークを生かした町づく
り。公共施設の有効活用と効率の
良い財政健全化で信頼される町づ
くりに向かって取り組んでいき
たい。

Q 公約の具体策について

議員 新築住宅、リフォームの補
助制度創設とあるが条例整備、予
算化はいつか。

町長 地場産業活用を目指して早
い時期に詰めていきたい。

議員 青少年合宿所整備の内容は。
町長 練馬区と防災協定を結ん
でいる関係の一端としてジオパー
ク見学等々に大勢の小学生が訪れ
ている。今後グラウンドの跡地利
用としてサッカーの練習場として
誘致を図り、それには宿泊施設が
セットのようなので学校の跡地利
用として改築等を進めていきたい。

議員 0〜2歳児の子育て保育支
援とは何か。
町長 保健センター内の社会福祉
協議会の移転計画が実現させれば
そのスペースを活用し、児童館的
な施設の設置を予定している。

Q スポーツ、文化活動の
参加促進について

議員 下小校庭で少年野球の練習
を夜間車のライトで行っている。照
明施設の設置をすべきではないか。
教育課長 保護者の方が自費でLED
照明をつけるという話しもき
ております。

議員 文化、スポーツの参加促進
も公約の一つ見解は。

町長 総合小学校の計画になかつ
たが今後の検討課題といたします。

議員 近隣市町村で公民館使用が
有料なのは下仁田町だけ、無料に
すべきでは。

町長 担当課と詰めて意見を十分
承知の上で平成25年度予算内で提
案していきたい。

議員 文化ホール、公民館トイレ
の洋式化について。

町長 文化ホール要望は承知し
ております。公民館についても改
善の方向で考えて行きます。

Q 地域力を発揮し、観光
立町で町おこしとは

議員 4年前の公約「下仁田宿
ラン」の実現とあつたがその実績は。

町長 葱と蒟蒻ジオパークそれと
世界遺産を目指す関連施設等々、
12月1日実施のねぎ祭りには6千
人を超える集客を図れ内外に発信
できた。全国ねぎサミットも開催し
ていきたい。それらを大きな目玉と
して観光立町を立ち上げ、下仁田
宿プランはその総称と思っている。

議員 観光協会の充実とは。
町長 地域力を高める為に観光協
会に役割はますます重要だ。総合
案内的な観光拠点として充実させ
たい。

議員 協会も補助金交付団体であ
り、独自性の発揮するには町長が会
長である事については検討されたい。

委員会報告

総務常任委員会

本会議において付託された陳情第3号「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書提出を求める陳情について審査しました。委員から国権に関するものではあるが、法整備は必要であり、その内容について研究すべきである等の意見があり、慎重審査の結果、全会一致をもって継続審査とすべきものと決しました。

社会経済常任委員会

本会議において付託された陳情2件について審査いたしましたので、その経過及び結果について報告いたします。

「陳情第4号 安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める陳情書」を議題とし、直ちに審査に入り、医療・介護現場での離職者の多い現状を踏まえ、慎重審査の結果、全会一致をもって採択すべきものと決しました。

次に「陳情第5号 介護職員処遇改善加算の継続、拡充を求める陳情書」を議題とし、直ちに審査に入り、介護事業の安定のために、引き続き介護職員処遇改善は

必要であると考えられ、慎重審査の結果、全会一致をもって採択すべきものと決しました。

予算決議特別委員会

本会議において付託された平成24年度一般会計補正予算（第5号）及び平成24年度簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）を審査

慎重審査の結果、全会一致をもって可決すべきものと決しました。内容については、次の通りです。

Q. 固定資産税の減額理由は何か。
A. 平成24年度は3年に1度の評価替えの年で、家屋の経年減点補正率後の価格の下落が見込より大きかったためです。

Q. 防災行政無線施設費の増額理由は何か。
A. 防災行政無線のデジタル化に伴う戸別受信機の外部アンテナ設置について、電波調査をした結果、当初見込んでいた55基から530基に増加したこと、馬山山瀬地区から要望された屋外子局1基の増設によるものです。

Q. 荒船風穴の説明看板は、どこに設置するのか。
A. 設置場所は、史跡内と駐車場を考えています。内容は、1・2・3号風穴及び番舎（管理棟）跡の説明及び今までの調査等を載せたかと考えています。風穴内の温度

と周辺の温度表示が見られる物も予定しています。

Q. 馬山多目的グラウンドの案内看板設置の詳細について
A. 富岡から下仁田方面に向かっては入口にある既存の標識柱に添架し、大きさは高さ2・5m・横60cmの縦型です。富岡方面に向かつては支柱高さ5mの逆L字型の看板で横2m・高さ50cmの大きいです。入口の付近は歩道に街路樹

がありますので、街路樹の下仁田側に標識柱の設置を計画しています。デザインについては白字に青色の文字で表示を考えています。

Q. 町道からグラウンド入口の看板及び植栽は、大型バス等が入る場合に支障となるため考慮されたい。
Q. 福祉の湯が閉鎖されたが、これからの活用はどう考えているのか。

A. 9月末で老朽化のために閉鎖させていただいた。建物の利用は先述のように無理と考える。解体の方向で考えたい。ガス管の施設等があり、使用できる土地に制限があると考えられ、今後の検討課題です。

Q. 計画等の用途は。
A. 25年度当初予算を編成中なので、そこでも協議したい。もう少し時間をいただきたい。

Q. 椎茸等振興対策は放射能関係の事業か。
A. 放射能関連事業ではなく菌床椎茸の全自動接種機の購入に対す

る補助です。内訳はJAが購入する金額に対し、県が1/2、町が1/10を補助するものであり、1,415千円の補正増を計上しました。



公開質問状に対する調査特別委員会

去る9月定例議会に於いて発足した公開質問状に対する調査特別委員会の調査の経過と結果について報告致します。

本委員会は、6月定例議会に於ける佐藤博議員（当時）の一般質問の内容に事を発し議員協議会に於いてその問題が取り上げられました。

個人的案件に対し議員が介入した事が適か不適かが問題となり、議員協議会に於いて3回協議をした結果、調査委員会を設け、更に特別委員会として議会の議決を経て調査を重ねて参りました。

その基本としては、
①法的問題にとらわれない。
②議員が教育委員会に個人的問題

で介入した事が適か不適か。
③それによって教育委員会関係者への影響がどうか。
以上の項目について調査をして参りました。

公開質問状を受けた教育委員会、又提出した佐藤博議員（当時）、木暮弘元議員双方に対しそれぞれ事情聴取を実施。

その結果、教育委員会の見解としては、

・スポーツ推進委員嘱について、教育委員会推薦、地区推薦、スポーツ推進委員推薦があるが木暮弘元氏については、議会議員の立場になった以上、教育委員会推薦は出来ないとの見解。（結果的にスポーツ推進委員推薦により5月21日に委嘱状交付）

公開質問状提出者の見解については、
・「認識のない人に対しいくらお願いをしても議論は平行線と考え公開質問状の提出に至りました」との見解（4月20日教育委員会に提出）

以上の点を踏まえ、双方から事情聴取をした結果、又関係機関、専門家の見解を参考に調査特別委員会としての結論は、下記の通りと致しました。

記

① 議会議員がスポーツ推進委員の推薦を教育委員会から得ようと

懲罰委員会

したいがために個人的問題を議員の立場を利用して一般質問の場を使って公開質問状を取り上げ回答を迫った事。

② 議会議員の立場を利用して、神聖な議会の場を個人の政治活動に使った行為。

③ 議会議員として個人的問題にもかかわらず、執行権に介入した行為は、議会の立場をおとしめる行為。

④ 教育委員会の独立性、中立性、公平性、合議性を基本とした独立行政機関の結論を理解せず、執拗に公開質問状の回答を再三再四にわたり文書を送付したり、又面接をした。それによって、教育委員に脅威を与えると共に圧力と受け止められた事は事実で、精神的に苦しい立場に立たせた。更に当事者が総務委員長、総務委員の立場であるだけに正常な教育委員会運営に支障を来たしかねない事態と感じさせた。

以上の理由から、社会的にも議員としての資質、モラルの問題が問われ、議会の品位と名誉を著しく低下させた行為は重大であり、公私混同も甚だしい。「議員は社会全体の奉仕者である」との基本から大きく逸脱しているとの結論に至りました。

よって、木暮弘元議員に対し、今後このような事のないよう深く反省を求めるものであります。

スポーツやゲームを行うにしても一定のルールがありマナーが強く要求される。下仁田町の意思決定を行う神聖な議場における議員の言動は、法的に規制されている。

よって議場での発言は、より慎重に公正な発言がもとめられる。議会が、住民の代表者である議員で構成される議事機関として、その権威を保持し、公正な審議、決定ができるよう、地方自治法及び下仁田町議会会議規則において、自主的に規律を保持し、規制するための権限が与えられている。それが議会の規律と懲罰である。よって「議員木暮弘元」君は、平成24年12月定例会議案審議において、議案第90号（この議案の内容は、議員本人が行政役職を欲しくて、圧力をかけたとされる、調査結果の議案）の質疑討論で、地方自治法第132条、下仁田町議会会議規則第53条第1項（発言内容の制限）第101条（品位の尊重）第103条（議事妨害の禁止）に抵触し、又差別用語を発言したことは、議会の品位、見識、信用、秩序、権威を貶めたこと、誠に遺憾であり懲罰に該当します。よって、議員木暮弘元君に懲罰を適用しました。

懲罰は戒告（文一部議員必携引用）

下仁田町議会議員の不当要求行為等を防止する条例を可決

（目的）

第1条 この条例は、下仁田町議会議員（以下「議員」という。）の政治倫理に関する基本となる事項を定めることにより、議員が政治倫理の高揚に努め、町民に信頼される議会づくりを進め、もって町政の健全な発展に寄与することを目的とする。

（議員の責務）

第2条 議員は、二元代表制の一翼を担う町民全体の奉仕者として、自らの役割と責任を深く自覚し、その使命の達成に努めなければならない。

2 議員は、政治倫理に反する事実があるとの疑惑をもたれたときは、その疑惑を解明し、責任を明らかにするよう努めなければならない。

（政治倫理基準の遵守）

第3条 議員は、次に掲げる政治倫理基準を遵守しなければならない。

- (1) 二元代表制の一翼を担う町民全体の奉仕者として、法令を遵守し、議会及び議員の品位及び名誉を損なう行為を慎み、不正の疑惑を持たれるおそれのある金品の授受、口利き、その他の行為をしてはならない。
- (2) 下仁田町職員、一部事務組合

職員、又は特別公務員への職務執行を妨げるような不正な働き掛けをしてはならない。

(3) 下仁田町が資本金、助成金、補助金その他これらに準じるものを出資している法人等若しくは下仁田町が行う許可、又は請負その他の契約等に関し、特定の者のために有利な取り扱い、又は不利な取り扱いをするよう働き掛けをしてはならない。

(4) 下仁田町の職員、一部事務組合の職員の採用、昇任等の人事、又は下仁田町の特別公務員の任命、委嘱等に関し特定な者のために有利な働き掛け、又は不利な働き掛けをしてはならない。

（調査及び審査）

第4条 議長は、議員の政治倫理基準の遵守に関する事項について、調査及び審査する必要があると認めるときは、これを議会運営委員会に諮り、調査委員会を設置し、調査及び審査を行うものとする。

（報告の要求）

第5条 議長は、この条例の趣旨に基づき、必要があると認めるときは、町長及び関係機関又は関係者に対し記録票等の提出を求めることができる。

（委任）

第6条 この条例の施行に関し必要な事項は、議長が定める。

附則

この条例は、公布の日から施行する。

広域圏NEWS

広域議会

富岡甘菜広域市町村圏振興整備組合議会12月定例会が12月19日富岡市議会議会議事堂に於いて開催されました。議案8件が上程され、

全て原案どおり承認可決されました。一般会計の平成23年度決算状況は、歳入決算額は、17億1千万円で前年度と比較すると12.9%増である。県支出金、繰越金は、減少しているが、分担金及び負担金などが増加したものです。

歳出決算額は、16億9千933万円の前年比13.8%の増でした。主には、消防費、衛生費の増によるものです。

また、富岡甘菜広域市町村圏振興整備組合教育委員会委員に吉井誠氏が承認同意されました。

環境議会

12月25日定例会を開催甘菜西部環境衛生施設組合一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格を定める条例の制定について

全会一致で可決
全会一致で可決
平成24年度補正予算（第2号）
全会一致で可決

平成23年度決算と専決処分

全会一致で認定

平成23年度決算は、歳入については、資源物売払い収入が前年と比較して5トン増えながら収入においては前年比98・3%と減額となったのは金属価格の値下がりによるものであります。引き続き分別収集にご協力をお願いします。

歳出では、ごみ処理施設設備の劣化、性能低下に対応するため、長寿命化計画を策定し、炉の改修工事が現在進行中であります。また、し尿処理場においても、精密機能検査を実施し施設の老朽化等を調査した。

病院議会

下仁田南牧医療事務組合議会では、平成23年度に着工した下仁田厚生病院の改築工事の進捗状況について、節目節目において工事現場の視察見学を行い、その進行状況を確認してきております。

1期工事については、平成24年10月下旬をもって躯体コンクリート工事を終了し、同時進行で1階フロアから内装工事を順次進めている状況です。病院議員も8月27日には病室のモデルルーム（モックアップルーム）を見学し、完成後の仕上がり予定状況等を確認しました（写真①参照）。

また、10月22日には、内装工事

や、設備、電気工事についても工事状況を確認しました。

工事は、概ね計画通りに推移しており、3月中旬から下旬にかけて一旦全部門の引越しを行なう予定とのことです。その後現在の病棟を取り壊し、駐車場等の整備を行い、遅くとも平成26年2月にはすべての工事が終了する予定を確認しています。



モデルルーム見学

総務常任委員会行政視察報告

総務常任委員会は、10月4日（木）5日（金）にかけて視察研修を行いました。

まず石川県羽咋市、羽咋市の限界集落からの脱却・地域再生について説明がありました。

神子原地区は寒暖の差が激しく

雪解け水の清流と美しい棚田によって育てられ、化学肥料に頼らず無農薬で育てられた、美味しいこだわりのお米がとれるということです。

高齢者が多かった神子原地区も、神子原米のブランド化を成功させた高野氏に憧れて来る若者や、Uターン・Iターンで移住して来る家族で高齢化率は47・5%に改善、空き農地や空き家の利用、大学生を中心にした若者が集落合宿したりと活性化し、若い入植者が新しい農法を取り入れた米作りも実践中だそうです。また、土づくりでは「資材投入すると土が死ぬ、農薬・肥料を使わず、バクテリアを育てる」を実践、現在は「腐らずに枯れる野菜・穀類・果実（水に沈むトマト）等の作付と誘客」を図っているとのことです。

翌日は津幡町の視察を行いました。

検討は平成18年度から、試行スケジュールは平成23年10月から25年3月まで周知・試行期間で操作等の研修会は石川県が開催する研修会へ参加を指導して町独自の研修会は開催していないとのことでした。電子入札のシステム形態としては、石川県の共同システム、運用経費については平成24年度予算で1,600千円ほど、平成23年度の入札実績については建

設工事のみで、従来型入札は119件、電子入札は12件だそうです。電子入札導入にあたっての地元業者等の反応は、建設工事では、土木工事業者は早期の導入希望者が多く利用者登録等の対応は早かったが、電気・管工・建築等の他業種については、小規模事業者は対応しきれていない。また、電子入札により入札価格が下がるとは考えていないとのことでした。



(羽咋市 神子原地区)

甘楽・多野地域町村議会交流会

10月17日、神流町コイコイアイランド会館において開催されました。始めに、秩父太平洋セメント叶山鉱業所社員から工場の概要説明を受けた後、採掘現場の山頂に向かいました。現場は、一面石灰岩に覆われ、良質な部分を採掘しているとの事ですが、広さと掘削機

械の大きさには、圧倒されました。また、大きな石灰岩の塊を破碎機にかけ、運搬専用のトンネルを利用し、ベルトコンベアで秩父までの23キロの長距離を輸送しているとの事でした。



(神流町 叶山)

群馬県町村議会議員研修会

10月24日吉岡町文化センターにおいて、江藤俊昭氏の「住民自治の根幹としての議会」を創造するという演題で、また、片田敏孝氏の「想定を超える災害にどう備えるか」穂がし日本だ」という演題で講演を受けました。

町の話題

ボランティア活動



(道の駅)

全国都市緑化第25回群馬大会を期に下仁田町役場、下仁田交番、下仁田厚生病院、文化ホール、しもにた道の駅など多くの公共の場に、サルビアやパンジーを45個の木箱のプランター植え、長きに

わたり町民の皆さんを和ませてくださいっております。城西区の猪野朝男さんを中心に、役員さん始め25名ほどの方々が、種を蒔き、苗を育て、植え付けをして、各所へ設置をしていただいております。また、毎年暮れには町老人クラブ連合会が、門松を制作し、役場や荒船の湯の玄関口に飾ることも長くボランティアで実行していただきました。

た。今年の門松は、実施できませんでした。今年度は、永年に渡り皆様方のご労苦に感謝すると共に、これからも引き続きご活躍を期待しております。誠にありがとうございます。

町民の声

青倉保育園母親クラブ会長 高橋 恵さん

私達母親クラブからの希望ですが、役員の皆さんは、仕事と育児を両立している方がほとんどです。

乳児検診は、現在平日に行われているので、仕事を休んで行かなければなりません。土曜日などにもしてもらえると助かります。

保育料ですが、近隣の南牧村を始め、高崎などは保育料が無料です。下仁田もぜひお願いします。

又、児童館のような施設があることも助かります。

結婚して、知らない土地での子育ては、悩みや不安を相談できる友達もいません。

児童館があつたら、同じくらいの子供と遊ばせられたり、私達親も、同じ悩みを相談しあえたり、友達作りの場にもなります。小学生から小さい子まで、安全に遊べる場所がほしいです。町内には、公園がありません。

その他、町の支援で校外活動の活性化、豊かな自然を生かし、たくさんの自然に恵まれた土地なので、無農薬野菜作りや田んぼでの米作りなど、子供達が体験できた良いと思います。

親子で参加できるイベントをもっとたくさんやってほしいです。

子供たちが胸を張って下仁田町大好きって言えるような、安全で住みやすい素敵な町にしたいです。

新人議員の紹介

去る11月25日執行の議会議員補欠選挙に於いて、永井正之氏(中小坂)が当選されました。



編集室から



本会議に先立ち福祉作業所の皆さんによる楽器演奏会が行われました。素晴らしい演奏ありがとうございました。

広報発行特別委員会

- 委員長 矢嶋榮一
- 副委員長 木暮弘元
- 委員 原 秀男
- 委員 高瀬政信
- 委員 堀口博志
- 委員 岡田武二

議会だより・会議録をホームページでご覧下さい。

<http://www.town.shimonita.gunma.jp/>

問い合わせ先：電話82-2111 (内線610番)